



NARA
KINGYO MUSEUM

国内最大級の金魚エンターテイメントアクアリウム

日本三大金魚の産地のひとつ、奈良県に日本最大級の金魚ミュージアムが誕生。全体が“金魚”をコンセプトとしており、今を駆け抜けるアーティスト達によって表現されています。プロジェクションマッピング、フラワー、テラリウム、ミラーボールなど、ここしか体験することのできない試みをお楽しみください。主役の金魚は身近な品種から希少種まで大和郡山市の金魚たち。約3000匹の金魚が優雅に美しく、流れるように泳いでいます。“金魚ミュージアム”を超えて“エンターテイメントアクアリウム”に相応しい、五感で感じる「驚き」「癒し」そして「感動」の空間をお楽しみください。

ADMISSION

大人 _____ ¥1200

中学生から 64 歳まで

65歳以上 _____ ¥800

小学生 _____ ¥800

障がい者^{※1} _____ ¥800

各種手帳をお持ちの方

小学生未満入場無料^{※2}

※1 各種手帳ご提示で価格適用。入場料が発生する障がいの方 1 名に対して介助者 1 名入場無料。

※2 右記に該当する小学生未満のお子様は有料(1名 ¥600)になります。(1) 学校教育法第一条に属し、学校主催の教職員が引率する行事でのご利用(幼稚園・保育園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校・大学等)
(2) 子ども会・クラブ等の引率者が主催する行事

HOUR & ACCESS

営業時間

10:00-18:00 / 年中無休 ※最終入場閉館30分前

営業時間の変更・休館日等がある場合は、公式webサイトにてお知らせしています。ご来館前に必ずご確認ください。

交通アクセス

† NARA KINGYO MUSEUM 〒630-8012 奈良県奈良市二条大路南1-3-1 ミ・ナーラ4F

【徒歩・電車・バスのご利用】

新大宮駅より徒歩約 15 分、近鉄奈良駅より奈良交通バス約 15 分、JR 奈良駅より奈良交通バス約 9 分「宮跡庭園」停留所下車

【バイク・車のご利用】

二条大路南一丁目交差点より奈良市役所に直進。正面玄関を左折、そのまま道なりにお進みください。

【無料シャトルバスのご利用】

JR 奈良駅(西口)、近鉄奈良駅、新大宮駅からミ・ナーラ無料シャトルバスを運行しております。運行情報・時刻表等は、ミ・ナーラ公式 web サイトをご確認ください。



FLOOR MAP

- 入場受付/お会計/インフォメーション
- ベビーカー/カート置き場
- 無料ロッカー





AQUA OASIS KINGYO × POWER STONE × AQUARIUM

生きた宝石のような金魚たちを美しく展示している魅惑のパワースポットアクアリウム。横幅12mの壁画に、水中、森林、色鮮やかなファンタジープロジェクションマッピングを背景に泳ぐ金魚たち。ここでしか味わえない極上の癒しをご体験ください。



JAPANESE AQUARIUM DISCO

KINGYO × DISCO × AQUARIUM

古き良き日本の四季と金魚、最先端の技術、そしてミラーボールが織りなすミラーボールディスクナイト。上部から侵入した光が内部で全反射し、“輝きを漂わせる”設計のブリリアントカットを採用した、世界初のダイヤモンドカット水槽を展示。煌びやかな世界と高揚感をご体験ください。



JAPONE小路 KINGYO × JAPONISM × AQUARIUM



花魁道中のような妖艶な雰囲気が漂う江戸の町並みを再現。春には桜、秋には紅葉と、日本の春夏秋冬をお楽しみいただけます。
21本の和傘と光が魅せる日本美と色鮮やかなアートでお出迎えします。



Trick Art KINGYO × Trick Art

金魚に乗れたり、金魚すくいをしたり、不思議な写真が撮れるトリックアート。
壁に直接描かれているので筆使いにも注目です。





Kingyo Museum

NARA × KINGYO × ART

プロジェクションマッピング・光・ステンドグラス・鏡など芸術的な7つの空間。それらの空間を、さまざまなアーティストが手がけており、非現実的な空間を実現しました。その中で泳ぐ金魚たちは優雅で、アートの一部になっています。いつもと違う金魚の表情にも注目です



人間水槽 KINGYO × HUMAN × ART

一般的な観賞用水槽の約10倍で作られた金魚の気持ちを体験できる日本でここにしかない人間水槽。アクアリウムには欠かせない水草、みんなが「ブクブク」と呼んでる濾過器だって人間サイズ。さあ、私たちも水槽の中に入って「金魚」を体験してみよう。

無限金魚 KINGYO × MILLER × ∞

約1700年前、フナという魚の中から皆と違った色の魚を「美しい」と感じた人間。そんな人が、金魚がきっかけで皆との違いや多様性を美しい感じたのは人類の「美」の元祖ではないだろうか。現在も進化し続ける魚。色や形、模様、全て同じである金魚はいない。命の可能性は無限大。



五百金魚 NARA KINGYO MUSEUM × Yanai, Yamaguchi



山口県のやない金魚ちょうちんとコラボした五百金魚。この圧倒的な格子は、こんな時期だからこそ日本の端から端まで「絆」で繋ごうという願いを込めて作製されました。500個もの金魚ちょうちんは1つ1つ職人の手作り。
そして私たちUWS ENTERTAINMENTで1つ1つ繋ぎました。

